

# 三木産業株式会社

まっすぐ真面目に

一日々の快適な生活を支える裏方でありたい

LPガスやガソリン、灯油、重油などのエネルギー供給やミネラルウォーターの製造販売、住宅リフォームや介護事業など日々の快適な暮らしをグループの総合力を結集して支えます。困ったときに頼られる存在であるべく、可搬性に優れたLPガスを中心としたエネルギーを災害時にも安定して供給できる態勢を敷いています。

商号	三木産業株式会社
本社	〒672-8016 姫路市木場1170
創業年	大正8年
設立年	昭和25年
資本金	1,000万円
従業員数	230人
事業内容	LPガスの製造販売、ガス設備工事、石油類の販売、介護事業(福祉用具貸与、サービス付き高齢者向け住宅の運営)、ミネラルウォーター製造販売、リフォーム



大正末期(創業時)の入浜式塩田と八家川、八木尋常高等小学校



LPガス充填工場



LPガス充填工場



油槽所



ミネラルウォーター製造工場



本社

## 世の中の生活燃料の移り変わりとともに

江戸時代後期より姫路の白浜地区で塩田事業を営んでいました。人々の生活燃料が薪から石炭に移っていくに合わせて、各地の炭鉱から仕入れた石炭を塩田の一部を利用して貯蔵し、その販売を始めました。生活や事業で使用される燃焼器具が便利で使いやすい形態に代わるにつれ、石炭から石油、LPガスと必要とされる燃料も変わってまいりました。LPガス事業、しかも販売だけではなく充填設備やシリンダーのストックヤードも含めた工場用地については塩田跡地を利用できたため問題ありませんでしたが、高圧ガスであり危険物でもあるLPガスを扱うことには技術的な課題も多く、専門家の意見を参考に慎重に進める必要がありました。

## 塩田跡地の活用と幸運

姫路バイパスが開通しインターチェンジが近くにできたという幸運が、グループ会社で所有している塩田跡地である不動産の有効活用に繋がりました。また、燃料事業にしてもその他の事業展開にしても、新たに土地を取得することなくそれら不動産を有効活用することで事業規模の拡大や継続、また新規事業を始めることができたのが社業の発展に有利に働いたと強く感じています。また社風としては慎重なのですが、事業の拡大には妨げとなるその慎重さがオイルショックやバブル崩壊、リーマンショックなど多々あった経済危機においても、大きな失敗を避けることができたという点でプラスに作用しました。

## 社会インフラの担い手としての責任と多様化する人々の意識と生活スタイル

地域の人々の生活に密着した事業を継続することはもちろん、生活様式、家族のあり方の移り変わりにも敏感であり続けたいと考えています。グループをあげての総合力で変化の速い時代変わらないもの、変わらなければならないものを見定めながら事業展開を進めてまいります。災害に強いエネルギーであるLPガスという重要な社会インフラの担い手としての役割を強く意識しながら、地域貢献と事業の継続を目指します。

since 1919